

PRESS RELEASE

2025 年 8 月 28 日
 株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、1枚のSIMで国内2キャリアに接続可能な 「マルチプロファイルSIM2.0」を開発

-- 通信障害時にもSIM1枚でキャリア冗長可能。切り替え時も通信料金を抑え、活用シーンを拡大 --

当社は、1 枚の SIM カードで NTT ドコモおよび KDDI の両国内キャリアに接続可能な「マルチプロファイル SIM2.0」を開発したことをお知らせします(※1)。本 SIM は、モバイル通信網の障害時のキャリア冗長をはじめ、エリアの電波強度や回線状況に応じて柔軟に通信キャリアを切り替えることができ、IoT デバイス通信の信頼性向上を実現します。また、片系の通信がローミング型である従来のマルチプロファイル SIM と異なり、両系とも国内キャリア通信を提供するため、どちらのキャリアで通信を行ってもコストを抑えることができ、より多くのシーンで活用できます。すでに PoC(概念実証)を通じて、モバイル回線冗長の動作確認を完了しており、2025 年度中にソリューション提供開始を予定しています。

(※1) SIM1 枚で国内 2 キャリアの通信プロファイルを任意に切り替えて利用可能な技術は特許出願中です。

■マルチプロファイル SIM2.0 の開発背景

近年発生したモバイル通信網の大規模障害をきっかけに、電子決済や社会インフラ等のサービス用途の IoT デバイスにおける通信の信頼性が重要視され、通信キャリアの冗長化による可用性の確保が求められています。

IIJ では SIM1 枚に二つの通信プロファイルを格納した「マルチプロファイル SIM」(※2)を 2022 年に開発し、単一の SIM スロットしか持たない IoT デバイスでもハードウェアの再設計をすることなく通信の冗長化が実現できることから様々な業種のお客様に採用いただいております。一方で切り替え時にローミング回線を使用し大容量通信が発生するケースにおいてはコストが膨らみ、導入の障壁となる場合があります。これをうけ、この度ローミングを使用せず、国内 2 キャリアの通信プロファイルを利用できる「マルチプロファイル SIM2.0」を開発しました。

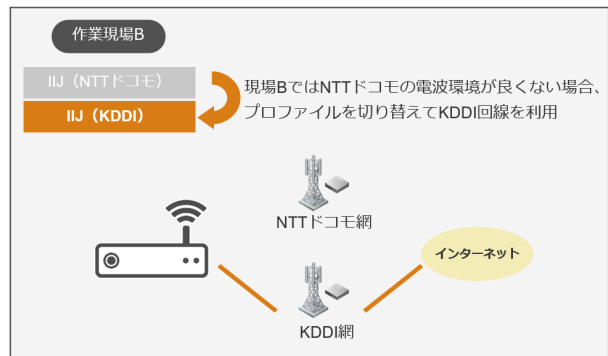
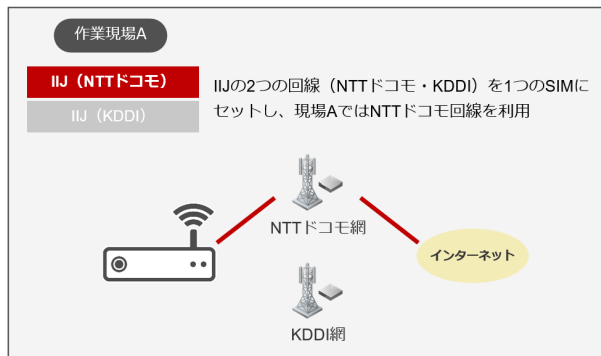
(※2)2022 年 10 月 25 日付報道発表資料「IIJ、1 枚の SIM で複数の携帯電話網に接続できるマルチプロファイル SIM を開発」

<https://www.ij.ad.jp/news/pressrelease/2022/1025.html>

■マルチプロファイル SIM2.0 の持つ優位性

ローミングを用いることなく NTT ドコモと KDDI のモバイルネットワークに直接接続することができるため、大容量通信の際、いずれの通信プロファイルでもコストを抑制し安定した通信を行うことが可能です。また切り替えプログラムを用いることで、エリアごとに最適なキャリアの通信プロファイルに切り替えることができます。これにより、通信網障害の際の冗長性確保だけでなく、広域で展開する IoT サービスなどで特定のキャリアの電波が届かないエリアでの代替通信が必要なケースや、エリアを移動して利用するケースでも活用することができます。

■利用イメージ



■今後の展開

2025 年度中に商用サービスとして提供開始を予定しています。またお客様からの要望の多い閉域接続機能についても検討し、信頼性と安全性を併せ持つサービスとして開発を進めていきます。

なお、2025 年 10 月 15 日～17 日に開催される「ものづくりフェア 2025」と、10 月 24 日～25 日に開催される「産業フェア in 信州 2025」の IIJ ブースにおいて、本 SIM をご覧いただけます。

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 中島、増田

TEL : 03-5205-6310 FAX : 03-5205-6377

E-mail : press@ij.ad.jp

URL: <https://www.ij.ad.jp/>

※本プレスリリースに記載されている社名、サービス名などは、各社の商標あるいは登録商標です。